

平成15年第4回三重県議会定例会

県の新総合計画「県民しあわせプラン」など活発に議論

平成十五年第四回定例会は、十一月二十五日から十二月十九日まで、二十五日間の日程で開催されました。

今回の定例会では、補正予算などの知事提出議案、決算認定議案や議提議案などが審議されました。

二十五日の開会日には、自治功労者として全国都道府県議会議長会から表彰された議員への表彰状の伝達が行われました。この後、前回の定例会から継続して審査を行っていた「水道事業」など四事業の企業会計決算の採決を行い、電気事業決算を不認定とし、その他の事業決算を認定した後、知事から上程された議案の提案説明が行われました。二十八日、十二月二日、四日には各議員から一般質問が行われ、十二人の議員が質問に立ちました。また、十一月二十八日には、給与改定のための改正条例案五件並びに議提議案一件を他の議案に先立ち審議し、いずれも原案のとおり可決されました。

十二月十一日、十二日、十五日には常任委員会が開催され、議案と請願の審査が行われました。

閉会日の十九日には、上程された議案が原案どおり可決されたほか、「平成十四年度三重県歳入歳出決算」など十二件の決算が認定されました。また、請願一件を採択するとともに意見書案八件及び決議案一件を可決した後、予算決算特別委員長から当初予算編成関係の調査にかかる中間報告が行われ、閉会しました。

